

ある日の育児日記から

佐藤 和代

(35)

圭がこのところこっぴているのは、文字。ひらがなはほとんど、読めるようになりました。私としては、これが少々残念です。だって、読めるようになるまでの過程が、けっこう、見ていとおもしろかったです。

「字を書いているの」と言うので、のぞいてみるとノートいっぱいアラビア文字のような（アラビア文字を使う人なら、日本の文字みたい、というのかな？）ものが並んでいたり、真剣に本を読んでいると思いきや、本が逆さだったり。

次の段階では、「さとうけい」と声を出して読



むので、「さ」の文字を指さして「これは何ていう字?」ときくと「わかんない」。しゃべっている言葉を、ひとつひとつ

の文字に分解することができないらしい。そういえば、アルファベットは全く別の分解をしているわね…なんて考察してしまいました。

そして、初めて覚えた字は「が」です。何で? 圭の名前にもないし、簡単な字でもないのに、不思議不思議。だいたい読めるようになると、「ムム

にでんでんで「び」って読む?」なんて、なかなかうがった質問も出ました。本当に、初心者というのは新鮮でおもしろい。私も一緒に、字を覚える楽しさを味わってしまいました。



左の字は「カン!」とよむそうです。ん-???